

しらおか男女共生広報紙

ハーブテイ

2000. 11

第 5 号



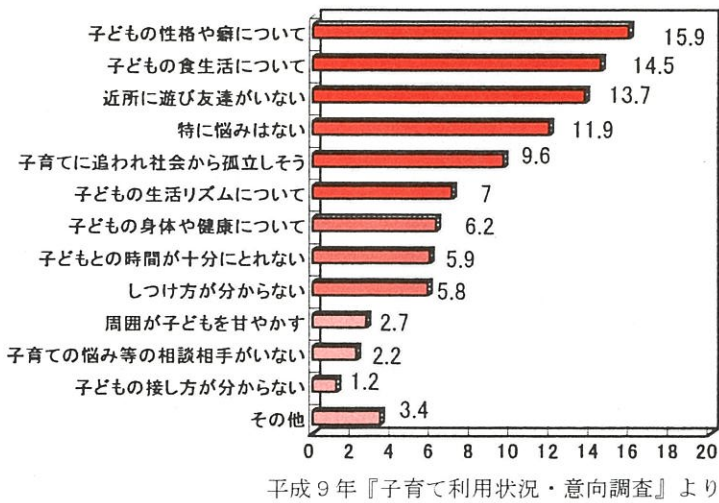
by SATOMI

ここ数年、家族に係わる事件が多発し、子育てや家族のあり方が問われています。そして、進む少子化にどう歯止めをかけるか一今、社会全体が模索しながらこれらの問題に取り組んでいます。心豊かに生き活きと過ごすために、私たちには何が必要で、また何ができるのか。今回は地域の子育て支援にスポットを当ててみました。

☑ 私たちの子育ての悩み 聞いてください！

少子化傾向が進むなかで、安心して子どもを産み、育てることのできる環境づくりのために、町では平成9年に「子育て利用状況・意向調査」を行い、それをもとに平成10年3月に『白岡町エンゼルプラン』を作り、現在多くの事業を進めています。

グラフに見る子育ての悩み



町の子育て支援

- 低年齢児保育 — 西、高岩保育所 (生後10月から受け入れ)
- 時間延長保育 — 千駄野、西、高岩保育所 (平日)7:30~19:00 (土曜日)7:30~13:30 定時保育 (平日)8:30~17:00 (土曜日)8:30~12:00
- 一時的保育 — 高岩保育所
- 学童保育 — 南、西、白岡東、菫菘小学校内 (来年4月から篠津小学校内で開所予定)

※ 保護者の病気等の緊急時や毎日ではない就労などの際に、保育所で一時的に児童を保育する事業

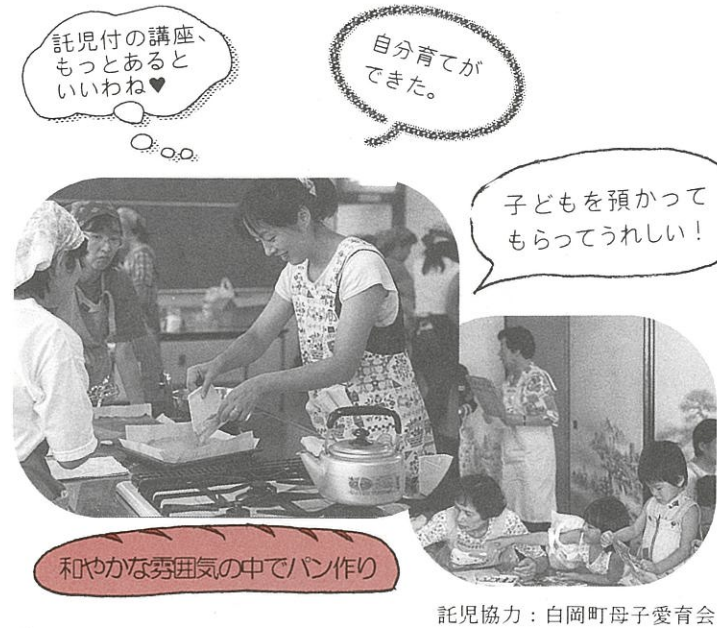
子(個)育て&リフレッシュ



「子育て」って本当に大変ですよね。たまには一人になりたい、仲間づくりをしたい、自分の時間がもてたら…こんな想い、誰にでもあると思います。

そんな子育て中のかたにも気軽に参加できるように、託児付きの公民館講座「パンとお菓子作り」(4回コース)の第1回目が9月8日(金)に開かれました。子どもを預け、安心して受講できるとあって、人気も高く、活気にあふれてました。

子育ての時間をちょっぴり休憩し、自分の趣味が広がったらいいですよね…♡



和やかな雰囲気の中でパン作り

託児協力：白岡町母子愛育会

つよ〜い味方がほしいなあ

みんなで助けあう地域パワー

友だちの輪 広がったかなあ

～保育所の地域開放～

町福祉課では今年5月から高岩保育所の園庭を定期的に開放しています。名づけて「高岩わんぱくランド」。ここでは、1歳から就学前の幼児親子を対象に、子育てに関する情報交換や交流を行っています。

取材に訪れた日(9月21日)には48名の親子が元気に砂場で遊んだり、紙芝居などで楽しんでいました。親同士も開放的な雰囲気の中でコミュニケーションをとったりしていました。

このような機会を通じてできた出会いをその場限りのものにせず、新たなネットワークの輪を広げていきませんか。

<参加者の声>

- ・同年齢の子どもができた。
- ・育児ストレスの解消になった。



* 3回目のコースは12月から始まります。詳細は『広報 しらおか』(11月号)をご覧ください。

ひとりで悩まないで！ 気軽に相談

- 親子のあり方や子育ての相談 ☎0480-43-7867(埼玉北福祉保健総合センター)
- 教育相談 ☎048-874-2525(県立総合教育センター) ☎0480-92-1111(町教育委員会)
- 少年相談 ☎048-865-4152(県警察)
- 子育てに関する相談(健康・栄養・育児) ☎0480-92-1201(町保健センター)



😊 私たち 地域で子育て楽しんでます！

パークシティ<ニコニコランド>

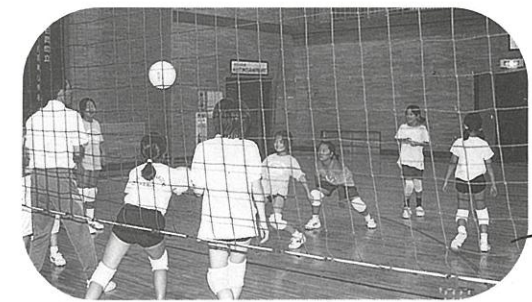
ニコニコランドは、現在12組の親子で季節の行事や誕生会などを楽しんでいます。「子どもの遊び友だちがほしい」、「子育てを語り合いたい」というお母さんたちの声が形になり、昨年4月に会がスタート。誰もが参画しやすいように、特に代表者などを決めず、企画・運営はグループ単位の持ち回りという工夫もこの会の特色です。他の地域にも、このようなグループがたくさんできたらすてきですね。



>>>みんな あつまれ！<<<<

—白岡東バレーボールクラブ—

ソーレ！明るい声が響く白岡東小の体育館。小学校2年生～6年生までの女の子が楽しそうに飛び回っています。普段みんなで力を合わせることが少ない子どもたち。コーチは地域のお兄さんや大人たち。ここでは年齢は違っててもにぎやかに和気あいあい楽しむ格好の場所なのかもしれません。



いっしょに
はっ！

町ではさまざまな育児支援を展開していますが、これで育児は完璧ということはありません。人は社会や環境によって変化するかもしれませんが、心の底にある「助け合おう」という気持ちは、いつの時代においても変わらないのではないのでしょうか。子育てを家族だけで悩まないで、ときには他人に甘えてみても…その人も声をかけられるのを待っているかもしれません。親子で、地域で、気軽に交流できる場—そんな場所がもっとあったらいいですね。そして少しの勇気も。





きらっと輝いて！



ひと粒の豆からまちづくり

白岡町転作大豆加工部会
(会長 福澤保子)

私たちの会は平成2年に発足し、現在32名の女性会員で活動しています。町内産の米と転作によって採れた大豆を使って味噌を作ったり、転作物の生産と加工技術の習得にがんばっています。“食”の安全性と“健康”への関心が高まる今日、無添加のものを皆さんに提供できる喜びと、それを通じて広がるネットワークをこれからも大切にしていきたいと思ひます。

(しらおか農業祭では無添加味噌を販売します。)

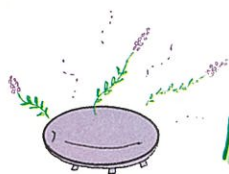
しらおか農業祭

日時：11月26日(日) 午前10時～

会場：白岡町庁舎駐車場



今回から新しくシリーズ化した「きらっと輝いて！」では町内で活躍している団体を紹介します。今後、グループ相互のネットワークが広がることを期待します。



ハーブで作ろう！手作り石けん

ラベンダーの香りがほのかに漂う石けんはいかが。あなただけのオリジナルで、プレゼントにも最適！

<材料>

無香料・無着色の石けん(250g)、乾燥ラベンダー(大さじ3)、はちみつ(大さじ3)、サラダオイル(少々)

<作り方>

- ① 石けんを細かく削る。乾燥ラベンダーに60ccの熱湯を注いで、濃いめのハーブティーを作る。
- ② 二重にしたビニール袋に削った石けんとハーブティー(大さじ3)、はちみつを入れる。
- ③ 中身が出ないように注意して、耳たぶくらいの硬さになるまでよくもんで混ぜる。
- ④ 薄くサラダオイルをぬった手に③の石けんを取り出し、好みの形にまとめる。
- ⑤ できあがったら表面に薄くサラダオイルをぬり、風通しの良い所で陰干しする。



埼玉県男女共同参画推進条例

県ではあらゆる分野に男女が対等に参画できる社会の実現を目指して、全国に先駆けて条例を制定し、今年4月から施行しました。

【条例の基本理念】

- ・男女の人権の尊重
- ・社会における制度や慣行についての配慮
- ・家庭生活と社会生活における活動の両立 など

【条例に基づいた2つの制度 ～10月スタート～】

<訴訟支援制度>

夫・妻・パートナーからの暴力、セクハラなどの被害を受けた女性、男性で経済的理由により法的措置をとることが困難な対し、訴訟等に必要の費用を貸し付けます。

<苦情処理機関>

男女共同参画の推進に関する県の施策への苦情や男女共同参画の推進を阻害する要因によって、人権が侵害された事案についての申出を処理するための機関です。

問合せ先：☎048-830-2927 (県女性政策課)

※ 性差別などを背景にあらゆる分野で行われる「性的いやがらせ」などを指します。



編集後記

芸能人の御三家が『小さな手紙』という歌を出しました。普段、子どもたちとの会話が少ないお父さん。「口ではうまく言えないけれど、おまえたちのことを見守っているんだよ」—そんなやさしい気持ちが胸に伝わる歌です。世のお父さん、“心の手紙”出せたらいいですね♥

今号から新しいメンバーで始まりました。多くのかたに読んでもらえるように、これからもがんばっていきます。どうぞよろしく！

編集委員 浅野 悦子 井上 初栄 井上 由香
金子美津江 中根 正義 東 めぐみ



表紙の絵 天沼 里美さん(町内在住)



白岡町政策課 TEL 0480(92)1111 内線 373
FAX 0480(92)9096
しらおか男女共生広報紙編集委員会

ご意見、ご感想をお待ちしています。



地球環境保護のため再生紙を使用しています。